

図書館部報

岡崎市現職研修委員会
学校図書館部
令和5年3月2日
No. 3

読書する幸福な時間

岡崎市現職研修委員会学校図書館部
指導員 六ツ美北部小学校 近藤 秀子

自分のために書かれたのではないかと思う本に出合うことがあります。そんなとき、胸にしまっておいた自分の経験を無性に語りたくなくなってしまいます。一人で本を読み、物語の世界に浸って幸福感を感じている段階から一步踏み出してアウトプットをしてみると、他者に反応されてうれしくなり、また他者の意見に触発されて、本に戻って考えたくくなります。そのように、現実と本の世界を行き来することで不思議とすっきりとした気持ちになり、満足感を得ます。自分の世界が広がって、自己肯定感が高まるのでしょうか。読書のよさはたくさんありますが、自己との対話、他者との対話を促し、自己を再認識することができることも挙げられます。

授業の中で、自己や他者と対話をしながら物語を味わう活動は、子供が読書で満足感を得て豊かな人間形成につなげるためにも意義があると考えます。今年度の指導員訪問では、エプロンシアターやブックトーク、ビブリオバトルで本の紹介活動などの授業を見る機会がありました。担任が読み聞かせや本の紹介をすると、子供は物語に夢中になり、明るい表情で続きをねだります。物語の続きを想像して描いた絵からは、物語の展開を理解し、想像と創造を楽しんでいることが伝わりました。また、自分がお薦めする本を語る時の表情は、真剣です。発表を聞くときには、笑顔で頷きながら相手を励ます姿も見られました。「友達が紹介した本を読んでみたくなった」という振り返りから、読書意欲が高まったと言えるでしょう。POPや帯作りも行われました。自分の思いを伝えるために、物語を再度読み込み、印象に残った言葉や場면을抜き出します。個人やチームでPOPを見合い、表現を検討しながら、読解を深めていく姿が見られました。他者との対話がたいへん効果的でした。本を活用する授業もありました。古典作品の「謎」を解くために、本そのもの（紙書籍）とインターネット上で情報を集めます。収集・選択・活用能力を育てつつ、当時の社会背景や物語の内容理解を図ります。「研究者になったみたい」「もっと調べたい」という子供の声がありました。古典をより身近に感じられるよう工夫した実践でした。これらの実践から、教師が手だてを講じることで、子供の読書意欲、学習効果が高まることが分かりました。

今後も、子供の読書の習慣化や図書の活用を広げるために、継続的な教師の働きかけが重要だと考えます。まずは、読んでいる時間そのものの楽しさ、幸福感を伝えることから始めてもよいでしょう。ゆったりと好きな本を自由に読む時間から、自己と対話し、アウトプットして、他者につながりたくなったときに、そっと後押しする実践を期待しています。

もうすぐ令和4年度が終わります。ちょっと一息入れて、先生方も読書する幸福な時間をもってみてはいかかがでしょうか。自分のための本に出合えるかもしれません。



第58回岡崎市小中学校読書感想文・読書感想画コンクール 優秀作品

本年度のコンクールには、14,140点の読書感想文、18,373点の読書感想画の応募がありました。審査の結果、次の作品が各賞に選ばれました。1月27日（金）には3年ぶりに第58回岡崎市小中学校読書感想文・読書感想画コンクール表彰式が行われました。

・市長賞〈読書感想文の部〉

矢作西小学校	3年	鈴木 栞奈	羽根小学校	5年	林 侑乃
附属中学校	3年	杉浦 晴充			

・市議会議長賞〈読書感想文の部〉

細川小学校	2年	大水 元睦	豊富小学校	4年	榊原エレン
竜海中学校	1年	眞野 純寧			

・岡崎南ライオンズクラブ会長賞〈読書感想画の部〉

広幡小学校	1年	谷川 蒼央
岡崎小学校	5年	山崎 彩花
甲山中学校	3年	宮下 夏未



市 表彰式の様子

・岡崎市教育委員会賞

〈読書感想文の部〉

常磐南小学校	1年	北岡 大和	夏山小学校	1年	天野 琉衣
羽根小学校	2年	金子 采史	竜美丘小学校	3年	西馬 百香
六ツ美南部小学校	3年	森 芽衣咲	六名小学校	4年	椎葉 心花
附属小学校	5年	木村 仁勇	羽根小学校	6年	松本 莉子
六名小学校	6年	蒲原 翔	大樹寺小学校	6年	品川 凜香
東海中学校	2年	稲吉 良	岩津中学校	2年	渡邊ひなた
美川中学校	3年	金谷みかげ	河合中学校	3年	中田 万森

〈読書感想画の部〉

井田小学校	1年	本田 萌結	井田小学校	2年	石川さや子
小豆坂小学校	2年	富谷 奏斗	連尺小学校	3年	稲吉 晴香
井田小学校	4年	大無田菜希	連尺小学校	5年	稲吉 智香
井田小学校	6年	永田 愛実	六ツ美中学校	3年	萩原 光希

岡崎市より選出された作品の中から、以下の児童・生徒の作品が愛知県および中央コンクールにおいて入賞しました。

〈第68回 読書感想文愛知県コンクール〉

・毎日新聞社奨励賞 附属中学校 3年 杉浦 晴充

〈2022年度読書感想画愛知県コンクール〉

・優秀賞	秦梨小学校	4年	市橋 佑紳	甲山中学校	3年	宮下 夏未
・優良賞	小豆坂小学校	6年	伊沢 璃菜	緑丘小学校	5年	蜂須賀 日向
	連尺小学校	3年	稲吉 晴香	広幡小学校	2年	眞下 悠翔
	美合小学校	6年	五十嵐彩乃	井田小学校	2年	松岡 絃生
	六ツ美南部小学校	3年	太田 桃々	矢作東小学校	2年	富 旭陽
	六ツ美北中学校	2年	重松なずな	竜南中学校	3年	川越 詩歩
・佳作	連尺小学校	2年	市川 寛郎	三島小学校	2年	笠木 美嘉
	小豆坂小学校	3年	増永 奨	竜美丘小学校	3年	松野 栞乃
	緑丘小学校	3年	丹羽 花乃	北野小学校	6年	大西 紗世
	美合小学校	6年	立岩 千瞳	甲山中学校	1年	加納 愛子
	南中学校	2年	金子由梨佳	六ツ美中学校	3年	萩原 光希

〈第34回読書感想画中央コンクール〉

・奨励賞 連尺小学校 3年 稲吉 晴香 秦梨小学校 4年 市橋 佑紳
甲山中学校 3年 宮下 夏未